

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 ローランド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7944 URL <https://www.roland.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 杉浦 俊介 (TEL) 053-523-0230
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 2021年9月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	43,030	52.4	7,845	194.2	7,456	218.7	6,179	274.5
2020年12月期第2四半期	28,234	△3.2	2,666	35.2	2,339	36.6	1,650	25.5

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 7,611百万円(-%) 2020年12月期第2四半期 654百万円(△11.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	225.71	220.44
2020年12月期第2四半期	61.46	—

(注) 1. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しています。

2. 2020年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	50,388	26,807	52.7
2020年12月期	46,096	20,151	43.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 26,540百万円 2020年12月期 19,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	1,080.00	—	36.00	—
2021年12月期	—	69.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	69.00	138.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

修正等の詳細につきましては、本日公表の「剰余金の配当(増配)及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。2020年12月期の第2四半期の配当については、当該株式分割前の配当金を記載しています。2020年12月期の年間配当金については、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示していません。なお、株式分割を考慮した場合の2020年12月期の第2四半期末配当金は36円となり、年間配当金は72円となります。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,800	23.0	10,800	51.8	10,100	60.9	7,700	79.0	280.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	27,970,534株	2020年12月期	27,581,366株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	453,884株	2020年12月期	418,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	27,379,679株	2020年12月期2Q	26,852,820株

- (注) 1. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しています。
2. 普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託、従業員向け株式給付信託及び従業員持株会支援信託が保有する当社株式を含めています。なお、株式分割後の当該信託口が保有する当社株式の期中平均株式数は、前第2四半期連結累計期間において491,010株、当第2四半期連結累計期間において423,973株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。連結業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2021年8月10日(火)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み経済活動の拡大も見られましたが、より感染力が強いとされる変異株の拡大もあり、感染症を十分にコントロールできない不安定な状況が継続しました。

電子楽器事業を取り巻く環境は、新しいLife Styleの定着により、余暇時間で楽器演奏に挑戦する方、また楽器演奏を再開される方が増加し、いつでもどこでも一人でも、気軽に楽しめる電子楽器に対する堅調な需要が継続しました。

一方供給面においては、当第2四半期後半から、当社主力工場の所在するマレーシアにおいて新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化しました。当社では政府、当局の指示に従い、マレーシア工場の稼働制限、また操業停止等の対応を行いました。なお、当該対応による当第2四半期業績への影響はありませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43,030百万円(前年同期比52.4%増)となりました。損益につきましては、営業利益は7,845百万円(前年同期比194.2%増)、経常利益は7,456百万円(前年同期比218.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,179百万円(前年同期比274.5%増)となり、2021年5月7日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました連結業績予想を上回る結果となりました(下表参照)。

※2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月7日発表)	百万円 41,400	百万円 6,300	百万円 6,000	百万円 4,600	円銭 168.54
実績(B)	43,030	7,845	7,456	6,179	225.71
増減額(B-A)	1,630	1,545	1,456	1,579	—
増減率(%)	3.9%	24.5%	24.3%	34.3%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	28,234	2,666	2,339	1,650	61.46

製品カテゴリーごとの販売状況は以下のとおりです。

【鍵盤楽器】

主要カテゴリーでは、電子ピアノは、ステイホームを契機に顕在化した電子ピアノ需要により、ポータブルタイプの新製品や、スタイリッシュなデザインの新製品が好調に推移しました。また、前年同期間に比べ通常営業を再開した店舗が増加したことから、店頭における中高価格帯製品の販売も復調しました。

以上により、鍵盤楽器の売上高は13,165百万円(前年同期比68.6%増)となりました。

【管打楽器】

主要カテゴリーでは、電子ドラムは、前期発売のVドラム・アコースティック・デザイン・シリーズが引き続き好調に推移し、全地域で販売が大きく伸長しました。

電子管楽器は、前期第4四半期に発売したエアロフォン・シリーズの最上位モデルや、今期発売した限定モデルが寄与し、販売は大きく伸長しました。

以上により、管打楽器の売上高は10,003百万円(前年同期比74.7%増)となりました。

【ギター関連機器】

主要カテゴリーでは、ギターエフェクトは、前期第4四半期に発売した新製品群や、今期発売したコンパクト・エフェクターのアニバーサリーモデル等が好調に推移し、販売は大きく伸長しました。

楽器用アンプは、欧州、北米を中心に、KATANAアンプシリーズの販売が伸長しました。また屋外使用を想定したタイプの製品、ステージ使用を想定したタイプの製品の販売には回復がみられました。

以上により、ギター関連機器の売上高は10,664百万円(前年同期比37.1%増)となりました。

【クリエイション関連機器&サービス】

主要カテゴリーでは、シンセサイザーは、ステイホームを契機に顕在化した電子ピアノ需要と、演奏機会の回復に伴うライブ需要の復調により、電子ピアノと同様に88鍵盤を搭載したシンセサイザーや、ステージピアノが好調に推移しました。

ダンス&DJ関連製品は、前期及び当期発売の新製品群が寄与し、販売は大きく伸長しました。

ソフトウェア/サービス分野では、ソフトウェア音源等を月額定額会費で提供するサービス、Roland Cloudにおいて、ソフトウェア音源の新製品に加え、既存電子ドラム製品の機能を拡張するアップデートソフトの販売を行いました。

以上により、クリエイション関連機器&サービスの売上高は5,564百万円(前年同期比44.8%増)となりました。

【映像音響機器】

主要カテゴリーでは、ビデオ関連製品は、企業や教育、個人の配信需要の高まりにより、競合他社の新製品影響があるものの、AVミキサー等の関連製品が好調に推移しました。

音響関連製品は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の影響により設備投資需要に回復が見られず、販売は低調に推移しました。

以上により、映像音響機器の売上高は2,315百万円(前年同期比17.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4,291百万円増加し、50,388百万円となりました。その主な要因は、流動資産のその他に含まれる未収入金が108百万円減少した一方、次項に詳述するキャッシュ・フローの状況により現金及び預金が664百万円、売上債権が2,377百万円、たな卸資産が1,442百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して2,365百万円減少し、23,580百万円となりました。その主な要因は、借入金 が2,132百万円、競争法関連損失引当金が562百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6,656百万円増加し、26,807百万円となりました。その主な要因は、剰余金の配当が992百万円あった一方、主要国通貨に対する円安進行により為替換算調整勘定が1,300百万円増加し、また親会社株主に帰属する四半期純利益が6,179百万円あったことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して9.6ポイント上昇し、52.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ664百万円増加し、11,497百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、主として税金等調整前四半期純利益により、4,229百万円（前年同期比19百万円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、主として有形固定資産の取得による支出により、229百万円（前年同期比252百万円の支出減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、主として借入金の返済及び配当金の支払により、3,246百万円（前年同期比1,537百万円の支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の通期連結業績につきましては、2021年5月7日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示していきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,832	11,497
受取手形及び売掛金	5,930	8,308
商品及び製品	13,622	13,064
仕掛品	889	1,241
原材料及び貯蔵品	3,563	5,210
その他	1,558	1,270
貸倒引当金	△338	△354
流動資産合計	36,058	40,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,717	2,637
土地	1,652	1,661
その他（純額）	1,391	1,729
有形固定資産合計	5,761	6,028
無形固定資産		
	759	688
投資その他の資産		
投資有価証券	949	1,086
その他	2,677	2,446
貸倒引当金	△110	△100
投資その他の資産合計	3,517	3,433
固定資産合計	10,038	10,149
資産合計	46,096	50,388

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,228	5,176
短期借入金	138	3
1年内返済予定の長期借入金	3,935	1,252
未払法人税等	467	809
賞与引当金	1,441	1,230
役員賞与引当金	84	39
製品保証引当金	294	377
競争法関連損失引当金	562	—
その他	4,826	5,219
流動負債合計	16,979	14,108
固定負債		
長期借入金	5,762	6,448
製品保証引当金	0	0
株式給付引当金	217	244
役員株式給付引当金	25	41
退職給付に係る負債	1,482	1,448
資産除去債務	85	86
その他	1,391	1,201
固定負債合計	8,965	9,471
負債合計	25,945	23,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,490	9,585
資本剰余金	69	163
利益剰余金	13,230	18,417
自己株式	△403	△511
株主資本合計	22,386	27,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	39
為替換算調整勘定	△2,203	△903
退職給付に係る調整累計額	△278	△249
その他の包括利益累計額合計	△2,533	△1,114
新株予約権	158	115
非支配株主持分	139	151
純資産合計	20,151	26,807
負債純資産合計	46,096	50,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	28,234	43,030
売上原価	14,517	22,704
売上総利益	13,716	20,326
販売費及び一般管理費	11,050	12,480
営業利益	2,666	7,845
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	21	81
助成金収入	—	51
その他	12	9
営業外収益合計	39	146
営業外費用		
支払利息	17	12
売上割引	218	392
為替差損	84	98
その他	45	31
営業外費用合計	366	536
経常利益	2,339	7,456
特別利益		
固定資産売却益	6	372
特別利益合計	6	372
特別損失		
競争法関連損失	—	149
新型コロナウイルス感染症関連損失	183	—
固定資産除売却損	10	6
特別損失合計	193	156
税金等調整前四半期純利益	2,152	7,672
法人税、住民税及び事業税	500	1,594
法人税等調整額	0	△103
法人税等合計	501	1,491
四半期純利益	1,650	6,181
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,650	6,179

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 1月 1日 至 2021年 6月30日)
四半期純利益	1,650	6,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	90
為替換算調整勘定	△918	1,311
退職給付に係る調整額	43	28
その他の包括利益合計	△996	1,430
四半期包括利益	654	7,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	657	7,599
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 1月 1日 至 2021年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,152	7,672
減価償却費	760	793
のれん償却額	2	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	41	1
受取利息及び受取配当金	△26	△85
支払利息	17	12
為替差損益 (△は益)	122	84
固定資産除売却損益 (△は益)	3	△366
売上債権の増減額 (△は増加)	1,470	△1,450
たな卸資産の増減額 (△は増加)	751	△351
仕入債務の増減額 (△は減少)	151	△881
その他	△682	167
小計	4,765	5,599
利息及び配当金の受取額	28	85
利息の支払額	△19	△11
法人税等の支払額	△563	△1,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,209	4,229
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△481	△746
有形固定資産の売却による収入	13	552
無形固定資産の取得による支出	△100	△21
長期貸付けによる支出	△5	—
長期貸付金の回収による収入	24	18
その他	67	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482	△229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,446	△140
長期借入れによる収入	6,200	1,500
長期借入金の返済による支出	△4,011	△3,497
株式の発行による収入	—	145
自己株式の売却による収入	—	61
自己株式の取得による支出	—	△121
配当金の支払額	△1,290	△992
その他	△161	△202
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,709	△3,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△541	△88
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,477	664
現金及び現金同等物の期首残高	8,815	10,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,292	11,497

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。